

◎小学校2年生 国語「ようすをあらわすことば」 本時の展開【3/4 3時間目】

*教師(T1)が自宅からのリモートで行った授業(教室にT2 1名)

1 ねらい

○様子をあらわす言葉の3種類について理解し、それを使って文を作ることができる。

2 準備

○授業支援ソフト、アンケート集計機能、オンライン会議システム

○その他・・・電子黒板

3 展開

学習活動(予想される児童の姿)	指導上の留意点		アプリ等
	T1	T2	
1 前時までの学習を確認し、本時のめあてを知る。(5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・前時で学習した3種類の様子を表す言葉を確認する。 ・どれくらいかを表す言葉。 ・音の響きによって様子を表す言葉 ・たとえを使ってようすを表す言葉 	T2は主に机間支援をして、必要な児童に対応する。また、児童の状況を把握してT1に知らせる。	<u>オンライン会議システム</u> <u>電子黒板</u>
めあて：ようすをあらわすことばのしゅるいをたしかめてそれらを使って文を作ろう。			
2 1つめの課題に取り組み、ペアで交流する。(8分)	<ul style="list-style-type: none"> ・「雨が□□□ふっています」を完成させる問題を提示し、答えをノートに書かせる。 ・ペアで交流し、互いの良いところを認め合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートに書かれた3種類の言葉の使い分けを確認し、修正したり賞賛したりする。 	<u>【ペア学習】</u> <u>電子黒板</u>
3 3つの絵を見て、様子を表す言葉を使った文を作る。(12分)	<ul style="list-style-type: none"> ・課題は授業支援ソフトで活用して配布する。 ・1文できたら送信し、その後別の文を考えるよう伝える。 ・オンライン会議システムで画面共有をする。その際、提出状況をグラフ表示し、たくさんの友達が提出しているのを見せることで、意欲付けを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットの使い方に困っている児童を見つけて支援する。 	授業支援ソフト <u>【協働】</u>
			
4 交流し、学びを深める。(10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・集計ソフトにまとめ、電子黒板に映して、見合う。 ・よくできている文を教師が読み上げ、3つのどの様子を表す言葉かを考えさせる。 		集計ソフト <u>電子黒板</u>
5 本時の振り返りをする。(10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>アンケート集計機能</u>で本時の振り返りをする。 		アンケート集計機能